



4

前期から中期へ つなげていくために

「3. 基本計画【前期】の総括」で洗い出した課題を、
基本計画【中期】にどのように反映し、推進していくかをまとめました。



【前期】

前期の目標	前期の取組みから 見えてきた課題	今後の取組みの方向性
目標（１） 市民とともに歩む 経営を行います	①市民との協働による 総合計画の進行管理 のあり方	◇ 市民会議は前期で終了。「市民とともに進行管理を行う」精神を引き継ぎ、「総合計画推進会議」などで市民と行政が対話を重ねながら、進行管理を行う。 ◇ 総合計画のみならず、市民と職員がともに高浜市の将来について考える場「アシタのたかはま研究所」を設置・運営する。
	②「参画・協働・情報共有ガイドライン」の策定と具体的なアクションの展開	◇ ガイドラインに基づき、全職員の意識を高め、各部署において具体的なアクションを展開する。 ◇ 市公式フェイスブックの立ち上げ、「広報たかはま」への市民参加手法の取り入れなど、「キャッチボール型」の情報発信・情報共有の取組みを強化する。
	③行政評価システムの検証・見直し	◇ より効果的かつ効率的で、シンプルな仕組みを検討する。
目標（２） 次世代のために 健全な財政運営を 行います	①事業の優先順位づけ・選択の仕組みの構築	◇ これまで経験してきた「高浜版事業仕分け」や「行政評価」の経験を基に、「行政サービスのあり方」について調査・検討する。
	②公共施設に関する計画を踏まえた財政運営	◇ 「公共施設あり方計画（案）」を踏まえ、「長期財政見通し」を策定し、検証・見直しを行う。PDC Aサイクルによる計画の見直しができる仕組み作りを検討する。 ◇ 市民にわかりやすく財政情報を提供する。自主財源の確保や受益者負担の適正化の観点から「受益と負担」の設定基準をつくる。
	③効率的な行政サービスの提供	◇ 定住自立圏共生ビジョンに基づき、広域連携を推進する。 ◇ 行政運営の効率化については、職員力の更なる向上と合わせて一体的に取り組む。
目標（３） 市民と行政が 信頼関係を深め、 ともにまちづくり を行います	①自治基本条例の精神の普及	◇ 「出前授業」を高浜カリキュラムに組み込み、総合学習の集大成として、地域との協働により全小学校での実施を定着させる。 ◇ 「参画・協働・情報共有ガイドライン」に沿った具体的なアクションを各部署で展開する。
	②現場の声を踏まえて、市民による主体的なまちづくり活動が活発になる仕組みを検討	◇ 活動の意義・効果等を紹介する取組みを強化する。 ◇ まちづくりの裾野を広げる取組み、男性が活躍できる取組みを進める。 ◇ 交付金のあり方や行政の各部門の関わり方など、地域活動が活発になる仕組みを検討する。
	③問題意識・使命感を持った職員の育成と職場全体の底力の向上	◇ 「たかはま地域経営実践塾」「若手職員成長支援研修」などにより、積極的・主体的に行動できる職員の育成に取り組む。 ◇ 職員の地域活動への参加を促進し、知識・能力・資質の向上など、職員力を“現場”で磨く。

【中期】

中期の目標	「こんなことに取り組みます！」	平成 26 年度アクションプラン
目標（１） まちへの想いを育み、 未来を切り開く チカラを高めます	①市民と行政がお互いにコミュニケーションをとり、市政運営やまちづくりに関する情報発信・情報交換を活発に行います。	No.1 情報発信パワーアップ事業 〔総合政策G〕 NEXT3
	②市民・地域・行政がそれぞれの得意分野を活かし、ともにまちづくりに取り組んでいくための環境づくりを進めます。	No.2 みんなでまちづくり事業 〔総合政策G〕 No.3 まちづくり応援事業 〔総合政策G〕 NEXT4
	③“大家族”のみんなが幸せな生活を送ることができるよう、高浜市で暮らす日常の「心地よさ」を高める取り組みを進めます。	No.4 アシタのたかはま研究事業 〔総合政策G〕 NEXT1
	④現場を第一に考え、問題意識を持って課題に積極的に取り組むため、職員力を高めます。	No.5 職員カステップアップ推進事業 〔人事G〕
目標（２） 将来を見据えた 計画的・効果的な 財政運営を行います	①市税収入など、自主財源の確保に努めます。	No.6 受益者負担適正化事業〔財務G〕 (使用料・手数料等の見直し) No.7 市税等徴収事業〔税務G〕
	②限られた財源を重点的、効果的に配分するとともに、継続して行政サービスが提供できるよう、既存サービスの見直しに取り組みます。	No.8 行政サービス点検事業〔財務G〕
	③将来の公共施設のあり方について、市民とともに問題意識を共有しながら、具体的な検討を進めます。	No.9 公共施設あり方計画推進事業 〔行政G〕 NEXT2 No.10 市庁舎あり方公募事業 〔行政G〕 NEXT2 No.11 高浜小学校整備事業 〔学校経営G〕 NEXT2
	④市民の知りたい、市民に知ってもらいたい財政情報を積極的に提供します。	No.12 わかりやすい財政情報提供事業〔財務G〕
	⑤市民ニーズを反映した行政サービスを展開し、行政サービスの向上につながるものについては、国・県・近隣市などをはじめとした関係機関との広域的な連携を行います。	No.13 定住自立圏推進事業 〔総合政策G〕

※課題「行政評価システムの検証・見直し」は、基本計画【中期】冊子の第4章「計画の進行管理」に反映

※**NEXT**とは、吉岡初浩市長が掲げている「アシタのチカラ NEXT」を示しています。

【前期】

前期の目標	前期の取組みから 見えてきた課題	今後の取組みの方向性
目標（４） 学びを通して 人づくりを進め、 夢と希望に つなげます	①生涯学習基本構想の 総合的な推進	◇ まちの魅力を将来に語り継いでいくため、子ども～高齢者、外部の視点も取り入れながら、市民とともにまちの魅力を掘り起こし、高浜市の財産としてまとめ、学び合い・語りあっていく総合的な取組み（タカハマ！まるごと宝箱）を進める。
	②夢や希望を膨らませ る取組み	◇ 「子ども・若者成長応援事業」（例：市民ムービー「タカハマ物語」第2弾）などを通して、子どもたちの関わりを増やし、想いが実現する「達成経験」を味わえる機会を増やしていく。
	③スポーツを通じた健康 づくり・生きがい づくり	◇ スポーツ・レクリエーション機会の創出や（仮称）高浜緑地の整備など、誰もが気軽にスポーツ・レクリエーションに参加できる環境づくりを、NPO 高浜スポーツクラブやスポーツ推進委員など、関係者と連携して進める。
目標（５） 心たくましく 健やかに育つ 教育環境を つくります	①幼保小中教職員による「12年間の学びや 育ちをつなげる」意 識の向上	◇ 「高浜市がめざす子どもの姿」を明確にし、幼保小中教職員一人ひとりが「12年間の学びと育ちをつなげる」という意識をもてるような取組みを進める。 ◇ 幼稚園・保育園、小学校、中学校といった異校種間の「タテのつながり」を密にし、個々の子どもたちの視点に立ち、発達段階に応じた教育を行う。
	②学校の想いと地域の 想いのマッチング	◇ 園・学校、家庭、地域といった「ヨコのつながり」を密にし、「本音の語り合い」と「本物の信頼関係」で学校と地域をつなぎ、地域ぐるみで子どもたちの成長を見守り、手助けする“みんなの学校”をつくっていく。
	③高浜小学校のあり方	◇ 「公共施設のあり方計画」を踏まえ、事業手法の検討など、整備準備を進める。
目標（６） 人のつながりや ぬくもりの中で、 子育て・子育てを 支えます	①多様化する保育ニ ーズへの支援施策の展 開	◇ ニーズに即した保育サービスを充実するため、「子ども・子育て支援事業計画」の策定及びその実施に取り組む。
	②子育て活動団体の継 続的な活動支援	◇ 行政と子育て支援団体等の活動の連携が図れるよう、活動情報を一元的に収集・発信するポータルサイトを活用する。
	③地域等による子ども の自主・自立の支援	◇ 平成 27 年度子ども・子育て支援法本格実施に合わせ、学校のグラウンド以外にも児童センターや公園など地域の財を活用し、子どもたちが自由に遊べるような環境づくりに努める。

【中期】

中期の目標	「こんなことに取り組みます！」	平成 26 年度アクションプラン
目標（3） 人と学びの輪を広げ、 まちのチカラを 育みます	①地域の人たちがさまざまな先生役となり、地域の人たち（特に、子ども）の成長に関わる機会を増やします。	No.14 学びによるつながり創出事業 〔文化スポーツG〕
	②地域ぐるみで未来に羽ばたく人材を育て、まちづくりの活力を高めます。	No.15 未来にはばたく人材育成事業 〔文化スポーツG〕
	③地域の良さ（歴史、文化、伝統など）を学び、地域の魅力の掘り起こし・情報発信を進めます。	No.14 学びによるつながり創出事業 〔文化スポーツG〕
	④誰もが楽しめるスポーツ・レクリエーションの機会をつくり、市民交流の場を充実します。	No.16 高浜緑地グランド整備事業 〔文化スポーツG〕 No.17 生涯スポーツ推進事業 〔文化スポーツG〕
目標（4） 学校・家庭・地域が 連携を深め、 12年間の学びや育ち をつなげます	① 幼稚園・保育園、小学校、中学校の垣根を越えて、教職員同士が現場をふまえた情報交換を密にするとともに、子どもたちの交流を行うなど、発達段階に応じた教育を実践します。	No.18 異校種間連携推進事業 〔教育センターG〕
	② 各園、各学校の特色や高浜市のまちの資源（ひと・もの・こと）を活かした「高浜カリキュラム（生活・総合的な学習の時間）」を市内全園・全校で実施します。	No.19 高浜カリキュラム推進事業 〔教育センターG〕 NEXT 8
	③高浜市として育てていきたい子どもの姿を策定し、地域ぐるみで子どもの成長を見守り、手助けする教育基盤づくりを進めます。	No.20 めざす子ども像推進事業 〔教育センターG〕
	※課題「高浜小学校のあり方」に対する対応は、目標（2）に記述 （No.11 高浜小学校整備事業〔学校経営G〕 NEXT 2 ）	
目標（5） 地域ぐるみで 子育て・子育てを 支えます	①「高浜市子ども・子育て支援事業計画」を策定し、多様で柔軟な保育サービスの提供など、子育てニーズを適切なサービスに結びつける取組みを進めます。	No.21 保育サービス充実事業 〔こども育成G〕 NEXT 6 No.22 子育て・家族支援ネットワーク事業〔こども育成G〕
	②子どもの想いを理解し、子どもの視点に立って、成長を支援できる大人を増やす取組みを行い、「地域の子育て力」を高めます。	No.22 子育て・家族支援ネットワーク事業〔こども育成G〕 No.23 子どもと大人のパートナーシップ推進事業〔文化スポーツG〕
	③世代間や異年齢同士の子どもの交流機会を豊かにし、子どもの自主性・社会性を育む居場所を充実します。	No.24 居場所充実事業〔こども育成G〕 NEXT 7

【前期】

前期の目標	前期の取組みから 見えてきた課題	今後の取組みの方向性
目標（7） まちの成長を 支えるエンジン として、産業を 元気にします	①地場産業への支援	◇ 東北地域を販売促進の重点地区と位置付け、販路拡大、三州瓦PR事業等の支援を行う。 ◇ 愛知県陶器瓦工業組合が実施する災害復興住宅三州瓦採用補助制度に対し支援を実施する。
	②工業用地創出	◇ 工業立地を具現化するために、関係機関との調整、事業計画や事業スケジュール、また、体制を整備する。
	③事業者ニーズの把握	◇ 現行の新がんばる事業者応援制度を見直すとともに、事業者ニーズを踏まえた新たな制度を検討する。 ◇ 経営者からの声を踏まえ、営業力の強化を目的としたコンサルティング費用の一部補助を新メニューとして追加する。
目標（8） 地域に根ざした 新たなビジネスの 芽を育みます	①地域資源をつなぎ、まちの魅力を高める取組み	◇ 市民や各種団体、関係機関と連携し、おもてなしの心を育みながら、「見る」「食べる」「買う」「楽しむ」場としての魅力に磨きをかけ、誘客や消費に結びつくような取組みを進める。 ◇ 地場産業である三州瓦を高浜の観光と繋げる取組みとして、「高浜市観光案内所 ONI-House（オニハウス）」において三州瓦の展示・紹介、瓦製品の販売を実施していく。
	②コミュニティ・ビジネス運営の支援	◇ 創業しようとする事業者に対し、継続的に事業運営できるよう、創業支援制度の周知を図るとともに、アドバイスや更なるネットワーク形成などにより、フォローアップを行う。 ◇ 事業者への「地域ぐるみ」の応援が必要であることから、「地域」「企業」「行政」がそれぞれのセクターの垣根を越えて創業者との連携促進を図る機会を設け、理念や方向性のマッチングを行う。
目標（9） みんなでまちを きれいにします	①目標が達成された姿 「地球環境に対する意識が高まっています。」 について	◇ 愛知県が平成25年6月に策定した「環境基本計画」に準じた環境学習を実施する。 ◇ 愛知県が実施する「Stop温暖化教室」を小中学校と連携して実施する。
	②目標が達成された姿 「資源化が進み、ごみの量が減っています。」 について	◇ 資源化を推進するため、小売店での回収、分別収集特別拠点の増設など資源回収の機会を増加させる。 ◇ リサイクル率向上に効果のある集団回収について調査し、そのあり方を見直す。 ◇ 高浜エコハウスで実施している「分別大相撲」を小中学校で開催し、子どもから大人へ啓発できる仕組みづくりを行う。
	③目標が達成された姿 「ごみの散乱がなく、きれいで住みやすいまちになっています。」 について	◇ ごみの散乱がひどい、ごみステーションなどの現場について、定期巡回、スポットライト設置など、地域と連携して試行的対策を実施し、効果のあるものについて広く展開する。 ◇ 不法投棄情報を公開する仕組み、不法投棄防止に効果のある防犯カメラの設置を検討する。 ◇ 各学校が行っている学校周辺の清掃活動を広く周知し、不法投棄の抑制を図る。

【中期】

中期の目標	「こんなことに取り組みます！」	平成 26 年度アクションプラン
目標（6） 産業を活性化して、 まちを元気にします	①行政内部や関係機関との連携を強化し、新たな工業用地の創出や企業誘致を進めます。	No.26 企業誘致事業〔企業支援G〕 NEXT11
	②事業者・関係機関との連携を強化し、現場のニーズをふまえ、産業の活性化、雇用の安定に向けた取組みを進めます。	No.27 がんばる事業者応援事業〔企業支援G〕 NEXT10 No.28 地場産業振興事業〔地域産業G〕 No.29 農業経営安定推進事業〔地域産業G〕
	③コミュニティ・ビジネスの創業や持続的な経営に向けた支援を行います。	No.30 コミュニティ・ビジネス創出支援事業〔地域産業G〕
	④自然・伝統文化・施設などの地域資源をつなぎ、市民・事業者・関係機関とともにまちの魅力を高め、賑わいの創出や交流人口の拡大に向けた取組みを行います。	No.31 観光推進事業〔地域産業G〕 NEXT12
目標（7） みんなでまちを きれいにします	①「高浜市みんなでまちをきれいにしよう条例」を推進します。	No.32 みんなでまちをきれいにします事業〔市民生活G〕
	②「高浜市ごみ処理基本計画」に基づき、紙ごみのリサイクルをはじめ、ごみの減量化に取り組みます。	
	③地域・学校・事業者・関係機関と連携した環境美化活動、環境保全活動に取り組むこととし、不法投棄対策を積極的に進めます。	

基本目標Ⅲ 明日を生み出すエネルギー

【前期】

前期の目標	前期の取組みから 見えてきた課題	今後の取組みの方向性
目標（10） ハーモニーを 奏でる快適な 都市空間を つくります	①長期的な視点と国・ 県等との連携	◇ 国・県等の関係機関と連携しながら整備を進める。 ◇ 市の財政状況を踏まえ、計画的に整備を進める。
	②長寿命化に向けた取 組み	◇ 安全性の徹底調査・点検を踏まえて長寿命化対策計画を策定し、「点検→診断→措置→記録」といったメンテナンスサイクルを確立する。
	③行政バスの広域利用 の促進	◇ 刈谷・知立・高浜・東浦の各市町の拠点間を結ぶバス創設について、研究を行う。
目標（11） 自然豊かな 魅力あふれる 憩いの場を守り、 育てます	①高浜緑地上部の有効 活用方法の検討	◇ 地域のボランティア団体や各種スポーツ団体等と連携・調整し、住民意見を踏まえながら、地域の方々に愛され、老若男女の憩いの場となるような緑地の整備・維持管理を検討する。
	②高浜ベイサイド計画 （高浜貯木場跡地） 活用方法の検討	◇ 「高浜ベイサイド計画」（平成21年3月改訂）におけるイベント・マリンレクリエーションゾーンの事業推進に関する調査検討を進める。
	③「自分たちの公園・ 水辺・緑」という愛着 意識を高める取組み	◇ 広報や回覧、チラシなどで、公園づくり等の活動内容・効果等の発信、各種団体への働きかけなどを丁寧に行うことにより、愛着意識を高め、参加者・利用者拡大につなげていく。
目標（12） 安全・安心が 実感できる 基盤づくりを 進めます	①防災に対する意識改 革	◇ モデル地区を設定し、地域の特性に応じた総合防災訓練を実施し、その内容を検証・見直ししながら、実践力のある訓練につなげる。 ◇ HUG（避難所運営ゲーム）やクロスロードなど、様々な手法により防災行動力を高める取組みを進める。
	②防災教育の推進	◇ 教育委員会と防災担当部局が連携し、小中学生を対象とした防災教育の実施、学校防災の推進に向けた検討・調整を進める。
	③地域防犯力を高める 取組み	◇ 防犯教室や防犯情報の発信などにより、自助意識を高める取組みを進める。 ◇ 地域や警察などと連携し、防犯パトロールやあいさつ運動、登下校時の見守りなどに取り組む。

【中期】

中期の目標	「こんなことに取り組みます！」	平成 26 年度アクションプラン
目標（８） ハーモニーを奏でる快適な都市空間をつくりま	①住環境やライフラインの整備など、都市空間の快適さや安全性、魅力を高める取組みを進めます。	No.33 公共下水道事業（汚水） 〔上下水道G〕 No.34 水道事業〔上下水道G〕
	②安全・安心・便利に移動できるよう道路を整えるとともに、公共交通の利用も促進します。	No.35 いきいき号循環事業 〔市民生活G〕 No.36 市道港線整備事業 〔都市整備G〕 No.37 道路点検・保全事業 〔都市整備G〕
	③公園・緑地、街路樹や水辺空間などを地域の財産としてとらえ、地域と連携しながら、特性を活かした憩いの場づくりを進めます。	No.38 緑のあるまちづくり事業 〔都市整備G〕
目標（９） 安全・安心が実感できる地域づくりを進めます	①市民・地域・事業者・関係機関と連携した総合的・機動的な防災体制を構築し、減災対策や実践を想定した取組みを強化します。	No.39 防災ネットワーク推進事業 〔都市防災G〕 NEXT9
	②防災教育や防犯講話などを通じて、「自らの安全は自ら守る（自助）」、「地域の安全は地域で守る（共助）」という意識を高める取組みを強化します。	No.39 防災ネットワーク推進事業 〔都市防災G〕 NEXT9 No.41 防犯対策推進事業〔都市防災G〕 No.42 交通安全啓発事業〔都市防災G〕
	③「高浜市みんなで犯罪のないまちにしよう条例」をふまえて、地域・警察・関係機関と連携し、事件・事故の未然防止活動を推進します。	No.41 防犯対策推進事業〔都市防災G〕
	④市民一人ひとり、特に高齢者や子どもの交通事故防止に向けた取組みを進めます。	No.42 交通安全啓発事業〔都市防災G〕

基本目標Ⅳ いつも笑顔で健やかに

【前期】

前期の目標	前期の取組みから 見えてきた課題	今後の取組みの方向性
目標（13） 一人ひとりを認め 合い、その人らしく 暮らせるまちづく りを進めます	①障がい者施策	◇ 緊急時や親亡き後も不安なく暮らせるよう、平成 28 年度を目途に、民間活力を導入し施設を整備するとともに、障がい者についての地域における理解や交流を促進するため、平成 26 年度から地域の中で交流できる場や活動機会を創出する。
	②地域福祉の担い手養成と活躍の場の創出	◇ 地域で困りごと支援を行っていただく方の計画的な養成に取り組むとともに、具体的な支援の場を提供するなど、実際に活躍していただく場の創出に取り組む。
	③認知症への対応	◇ 生活機能評価の実施など、認知症を早期発見・早期支援する取組みを進める。 ◇ 相談支援体制の充実に向け、権利擁護推進体制を構築する。 ◇ 計画的に「認知症サポーター」養成講座を実施する。
目標（14） 一人ひとりの 元気と健康づくり を応援します	①いきいき健康マイレージ制度の充実	◇ 一人ひとりが役割を持って生きがいが見つけれられるよう、健康自生地をはじめとした、新たな担い手の発掘や育成に取り組むとともに、制度を見直して充実を図る。
	②地域医療ネットワークの利用促進	◇ より多くの市民に地域医療ネットワークを利用していただけるよう、その仕組みや利便性をPRする。
	③高齢者の居場所及び生きがいづくり	◇ 介護保険制度の見直しに先駆け、要支援サービスが受けられなくなる人たちの受け皿づくりとして、また、高齢者が自分らしく生きがいを持ち、尊厳のある活発な暮らしを実現させるために、生涯現役のまちづくりを推進していく。

【中期】

中期の目標	「こんなことに取り組みます！」	平成 26 年度アクションプラン
目標 (10) 一人ひとりを認め合い、その人らしく暮らせるまちづくりを進めます	① 地域福祉に対する理解を広め、困りごとを抱える方の支援などを行うボランティアの発掘・養成や、継続的に活動できる場を創出します。	No.43 認知症サポーター養成事業〔保健福祉G〕 NEXT13 No.44 地域の「つながり・支え合い」応援事業〔地域福祉G〕
	②障がい者が地域の中で交流できる場や活動機会を創出します。	No.45 障がい者の地域生活応援事業〔地域福祉G/介護保険・障がいG〕
	③判断能力が不十分な人の権利や生活を守るため、権利擁護センターを設置し、適切な相談・支援が行える体制を整えます。	No.46 権利擁護推進事業〔福祉まるごと相談G〕 NEXT13
	④こども発達センターを充実し、子どもとその家族をより確かな形で支えます。	No.47 こども発達センター運営事業〔保健福祉G〕 NEXT16
	⑤育児・介護・健康・生活困窮など、不安を抱えた方への総合的な相談支援体制を整えます。	No.48 生活困窮者自立支援事業〔地域福祉G〕 NEXT15
	⑥高齢者の地域密着型施設や障がい者施設を、民間活力の導入により整備します。	No.50 認知症グループホーム整備補助事業〔介護保険・障がいG〕 NEXT13 No.51 障がい者施設整備等補助事業〔介護保険・障がいG〕
	⑦災害時に備え、要援護者の実態把握と地域ぐるみの支援体制を構築します。	No.52 災害時要援護者支援事業〔地域福祉G〕
	※課題「認知症への対応」に対する対応は、目標 (11) に記述 (No.54 認知症早期発見事業〔保健福祉G〕 NEXT13)	
目標 (11) 一人ひとりの元気と健康づくりを応援します	①高齢者の閉じこもり予防、外出の機会となる居場所づくりと、担い手としての活躍の場を創出する生涯現役のまちづくりを進めます。	No.53 生涯現役のまちづくり事業〔生涯現役まちづくりG〕 NEXT14
	②今後、増加が予測される認知症に対応するため早期発見、早期支援を重点的に行う初期集中支援体制を構築します。	No.54 認知症早期発見事業〔保健福祉G〕 NEXT13
	③運動機能や認知機能など市民一人ひとりのライフステージやニーズに応じた多様な健康づくり、介護予防や認知症予防のプログラムを構築します。	No.55 健康づくり応援事業〔生涯現役まちづくりG〕
	④多様な医療ニーズに対応するため、かかりつけ医と病院の病診連携の促進により地域医療を充実します。	No.56 地域医療振興事業〔保健福祉G〕

MEMO